



新庁舎の基本方針

1. 市民の安全・安心を守る庁舎
2. 便利で効率的な機能性を発揮できる庁舎
3. まちの魅力と地域の活力を発信する庁舎
4. 人と環境にやさしい庁舎
5. 将来の変化を見据えた庁舎
6. 開かれた議会とする庁舎

小山市役所 フロアガイド

Oyama City Hall Floor Guide

窓口 /
情報展示スペース
フロア

1F

市民の利用頻度が特に高い窓口を配置しました。
隣接する多目的スペースや情報展示コーナーは、様々な用途に使用できる空間としました。

窓口フロア

2F

市民の利用頻度が高い窓口を配置します。会議室は繁忙期の臨時窓口としても活用します。

保健センター /
執務フロア

3F

保健センター、保健福祉部門窓口を併設します。将来的に保健センターは庁舎閉庁時の単独利用を想定しています。

執務フロア

4F

5F

部署間の連携を考慮した配置と各課や職員間のコミュニケーションが図りやすく、将来の変化にも柔軟に対応可能な執務レイアウト計画としました。

6F

市長関連諸室、災害対策本部など災害時の対応、連携が容易に行える配置とし、大小の会議室も併設しました。

議会フロア

7F

議会機能をワンフロアに集約し、大空間の議場、委員会室等を配置しました。傍聴ロビーからは御殿広場を望めます。

新庁舎の概要

構造	鉄骨造（免震構造）
階数	地上 8 階
建築面積	2,972.18m ² （897.29 坪）
延床面積	19,892.39m ² （6,005.43 坪）
最高高さ	33.65m



撮影：はなファクトリー 津布久智